

感 染 症

県中地域感染症発生動向調査週報(2025年第21週)

(令和7年5月19日～令和7年5月25日)

令和7年5月29日

定点報告 (上段: 定点当り / 下段: 報告数)		2025年					2024年	2023年
区 分	疾 病 名	18週	19週	20週	21週	合計	合計	合計
定点報告	インフルエンザ	1.00 5	2.20 11	1.40 7	2.20 11	— 1,031	— 2,570	— 3,223
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	1.00 5	1.00 5	1.20 6	1.60 8	— 780	— 2,596	— 1,698
	R S ウイルス感染症	— 0	0.33 1	— 0	1.67 5	— 27	— 104	— 110
	咽頭結膜熱	— 0	— 0	— 0	— 0	— 15	— 104	— 37
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.33 10	3.00 9	4.67 14	3.33 10	— 183	— 240	— 176
	感染性胃腸炎	5.33 16	4.00 12	7.33 22	3.67 11	— 394	— 696	— 1,023
	水痘	— 0	0.33 1	— 0	0.67 2	— 24	— 29	— 28
	手足口病	1.00 3	— 0	— 0	0.33 1	— 10	— 973	— 132
	伝染性紅斑	4.67 14	3.33 10	7.33 22	3.00 9	— 399	— 43	— 3
	突発性発しん	— 0	0.33 1	— 0	0.33 1	— 21	— 81	— 100
	ヘルパンギーナ	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 28	— 188
	流行性耳下腺炎	— 0	— 0	— 0	— 0	— 1	— 4	— 2
	急性出血性結膜炎	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 1
	流行性角結膜炎	— 0	— 0	— 0	— 0	— 5	— 6	— 9
	追加 急性呼吸器感染症(ARI) (定点当り)	48.8	47.60	64.40	56.60			
	全数報告 結核	0	0	0	0	3	8	2
	百日咳	1	3	4	2	22	5	4

出典: 福島県感染症発生動向調査週報(I DWR)より県中地域分を抜粋しています。

お知らせ

※急性呼吸器感染症(ARI)が、2025年4月7日から感染症法上の5類感染症に位置づけられ、定点把握の対象となりました。

急性の上気道炎又は下気道炎を指す病原体による症候群の総称。インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症等が含まれる。

※これに伴い、下記定点種別及び定点数が変更となりました。

- ・インフルエンザ/COVID-19定点【9定点】 → 急性呼吸器感染症(ARI)定点【5定点】
- ・小児科定点【5定点→3定点】

県中地域の流行状況

流行中	伝染性紅斑《警報》、インフルエンザ
流行注意	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘(全国的に増加傾向)

【百日咳について】

今週は2件報告がありました。10代以下を中心に感染が続いています。百日咳菌に感染することによる、急性の気道感染症です。感染経路は、咳やくしゃみによる飛沫感染と、菌が付着して間もない手や物を介した接触感染です。約10日間の潜伏期間の後、かぜ症状で始まり、次第に特有の顔を真っ赤にしてコンコンと激しく咳き込み(スタッカート)、ヒューと音を立てて息を吸う発作(ウーブ)となります。学校保健安全法では、特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌薬療法が終了するまで出席停止とされています。学校や職場等での集団発生に注意が必要です。特に、乳幼児は重症化のおそれがありますので、定期予防接種が有効です。

基本的な感染対策をお願いします



手洗い + 手指消毒

場面に応じたマスクの着用
や咳エチケット

定期的な換気

体調不良時は
無理せず休む